

平成 30 年度 障害者虐待防止リーダー職員研修会

開催要綱

1. 目的

平成 24 年 10 月に障害者虐待防止法が、平成 28 年 4 月には障害者差別解消法がそれぞれ施行されるなど法の整備が進み、国として障害を理由とする差別の禁止ならびに一人ひとりの人権の尊重をめざした社会づくりが推進されている。

しかし、厚生労働省が実施した障害者虐待対応状況調査（平成 28 年度）によると、市区町村等への相談・通報件数は減少したものの、虐待判断件数、被虐待者数ともに増加しており、法の浸透や虐待の発見という面での効果は表れてきた一方、虐待の減少にはつながっていない実態がある。加えて、旧優生保護法下における強制不妊手術や、中央省庁等の障害者雇用の水増し問題など、昨今の障害者を取り巻く社会課題や、障害福祉施設・事業所における虐待報道も後を絶たず、障害福祉関係者全体で対応すべき喫緊の課題が山積している。

このような状況のなか、本会では昨年度に引き続き、障害者支援施設・事業所、厚生関係施設等における虐待防止・権利擁護の理念徹底と具体的な取組みを推進するために、その要となるリーダー職員に向けて、日常業務の中で虐待を生まない支援・体制のあり方等について、学ぶことを目的に本研修会を開催する。

2. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 企画・運営 障害者虐待防止リーダー職員研修会運営委員会

(全国社会就労センター協議会、全国身体障害者施設協議会、全国社会福祉法人経営者協議会、全国厚生事業団体連絡協議会、全国身体障害者福祉施設協議会、日本知的障害者福祉協会)

4. 日程 平成 31 年 1 月 8 日（火曜日）～9 日（水曜日）【2 日間】

5. 会場 全国社会福祉協議会「灘尾ホール」、他
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル L B 階

6. 定員 200 名

7. 参加対象

障害者支援施設・事業所、厚生関係施設等における、虐待防止のためのリーダーとなる職員及びそれに準ずる者

8. 参加費 15,000円

9. 情報交換会費 3,000円

10. プログラム

時 間	プログラム
1 日 目	
13:00～13:10	開会式 障害者虐待防止リーダー職員研修会運営委員会座長 白江 浩 氏 (全国身体障害者施設協議会副会長・権利擁護委員長)
13:10～14:10 (60分)	講義Ⅰ 「障害者の権利擁護に関する施策の動向と、福祉施設・事業所における障害者虐待の現状と課題について」 障害者虐待防止リーダーとして、障害者の権利擁護に関する現状や課題、施策の動向、福祉施設・事業所で求められる対応等その全体像について学ぶ。 【講師】 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部地域生活支援推進室 虐待防止専門官 片桐 公彦 氏
14:10～15:10 (60分)	講義Ⅱ 「リーダーとして、働きやすい職場環境をどのように構築するか」 虐待防止の取組みを進めるリーダー職員として期待される資質や対応、虐待を起こさないための風通しのよい職場環境づくり等について考える。 【講師】 東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 准教授 竹之内 章代 氏

時 間	プログラム
<p>15:25～17:30 (125分)</p>	<p>パネルディスカッション</p> <p>「障害者の命や人権を考える～障害者を取り巻く社会情勢をふまえて～」</p> <p>訴訟が起こされている旧優生保護法下における強制不妊手術や、中央省庁等の障害者雇用の水増し問題など、昨今の障害者を取り巻く社会課題や、事件から2年が経過した今もなお多くの関係者に深い悲しみをもたらしている相模原市障害者支援施設殺傷事件をとおり、改めて障害者の命や人権について考え、障害福祉に携わり、次代を担うリーダー職員としてのあるべき姿等について考える。</p> <p>◆コーディネーター◆</p> <p>東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 准教授 竹之内 章代 氏</p> <p>■パネリスト■</p> <p>テーマ① 障害者の働く権利</p> <p>昨今、障害者雇用の水増し問題や、障害者の大量解雇など、障害者を取り巻く就労、雇用に関し、障害者基本法の理念に反する実態がある。</p> <p>障害者の就労を支援し、雇用する役割を担うセルフ協関係者より、障害者雇用の実態と、障害者権利条約や障害者基本法に沿ったあるべき姿について、お話いただく。</p> <p>全国社会就労センター協議会 副会長 叶 義文 氏</p> <p>テーマ② なぜ旧優生保護法下における強制不妊手術が行われたのか</p> <p>1月30日の仙台地裁への提訴を皮切りに被害者による提訴が行われた旧優生保護法下における強制不妊手術の実態を踏まえ、社会にある障害者差別や、誰にでも存在しうる内なる優生思想への警鐘と、障害者権利条約に基づくこれからの日本社会のあり方について、お話いただく</p> <p>NPO 法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳 氏</p> <p>テーマ③ 事件後の津久井やまゆり園の今とこれから</p> <p>津久井やまゆり園事件から2年、再建に向かっている経過、当園の基本方針と神奈川の取組、そして、この事件が社会に投げかけた優生思想や障害者差別について、お話いただく。</p> <p>神奈川県知的障害施設団体連合会 会長 出縄 守英 氏</p> <p>テーマ④ 生活困窮者支援における救護施設の役割</p> <p>複合的な課題を抱えた利用者に寄り添いながら包括的な支援を実施する救護施設が担うこととなった生活困窮者支援の現状や、今後の方向性について、実践を踏まえながら、お話いただく。</p> <p>全国救護施設協議会 総務・財政・広報委員長 松田 昌訓 氏</p>
<p>17:45～19:00</p>	<p>情報交換会（任意参加）</p>

時 間	プログラム
2 日 目	
9:30～12:00 (150 分)	グループディスカッション（分散会） 事前課題として持ち寄った自施設での困難事例や、自施設で実施されている虐待防止研修プログラムをもとに、意見交換を行い、グループごとに「虐待防止研修プログラム」の作成を目指します。
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～14:00 (60 分)	グループディスカッション（分散会）※午前中の続き
14:20～15:20 (60 分)	全体会 グループディスカッションで作成した「虐待防止研修プログラム」や、作成に至った困難事例を発表し、他施設・事業所で抱えている課題や、解決に向けて作成された様々な「研修プログラム」を学ぶ。 【コメンテーター】運営委員会委員 4 名（各分散会担当者） 【発表者】各グループより当日、選出
15:20～15:25	閉会式 障害者虐待防止リーダー職員研修会運営委員 木間 幸生 氏 (全国救護施設協議会副会長)

11. グループディスカッションに向けた事前課題の提出について

2 日目のグループディスカッションでの議論を深めるため、「事前課題（事前提出用シート）」を参加者全員にご提出いただきます。ご自身が他の参加者に内容を説明できるよう準備をして、研修会にご参加ください。当日の研修会には、あらかじめ事務局にご提出いただいた「事前課題（事前提出用シート）」全員分を印刷・配付します。

<提出方法・留意点>

(1) 事前課題（事前提出用シート）について

- 所定様式(全社協ホームページからダウンロード)をご使用ください。
全社協 HP (<http://www.shakyo.or.jp/index.htm>) ホーム>「新着情報」
- 「事前課題(事前提出用シート)」の枠の大きさは必要に応じて拡張してください。
シートは合計 A 4 判 1 ページに収めてください。
- 個人情報の取扱いにご留意願います。
※ 必要に応じて、事務局にて加除修正させていただく場合があります。
- 1 施設から複数ご参加の場合、お 1 人ずつご提出をお願いします。

(2) 事前課題（事前提出用シート）の提出

- 全社協高年・障害福祉部事務局（z-shogai@shakyo.or.jp）宛に電子メールでお送りください。
- 添付する事前課題のファイル名は、「事前課題（〇〇県、〇〇苑）」としてください。
- 電子メールの件名は、「H30 障害者虐待防止リーダー職員研修会：事前課題（〇〇県、〇〇苑）」としてください。また、「開封確認」を要求するよう設定してください。
- 提出期限は、平成30年12月10日（月）必着でお願いします。

12. 申込締切

平成30年12月3日（月） ※ 定員となり次第締め切らせていただきます。

13. 申込方法

参加・昼食申込等の受付については、名鉄観光サービス(株)MICEセンターが執り行います。別添申込書に必要事項をご記入のうえ、お申込ください。

名鉄観光サービス(株)MICEセンター〔担当： 波多野、柴田〕 〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB階 TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

14. 情報保障

手話通訳、要約筆記、磁気テープをご希望される方は、申込書の「備考欄」にご記入ください。

15. 個人情報の取り扱い

- (1) 「申込書」にご記入いただいた個人情報につきましては、申込受付等委託業者（名鉄観光サービス(株)MICEセンター）と全国社会福祉協議会事務局で共同利用させていただきます。
- (2) 個人情報は、参加申込受付、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供など、研修会の運営に必要な範囲内で使用いたします。
- (3) 参加者の把握、交流に資するため、「申込書」をもとに参加者名簿（都道府県名、参加者氏名、施設・事業所名、施設・事業種別、役職名、参加分科会等）を作成し、当日参加者に配布いたしますので、ご了承ください。

16. 研修会に関するお問い合わせ先（事務局）

全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部事務局〔担当：高柳、小高、菊池〕 〒100-8980東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル TEL 03-3581-6502 FAX 03-3581-2428 E-mail：z-shogai@shakyo.or.jp

平成 30 年度 障害者虐待防止リーダー職員研修会 参加、情報交換会、宿泊、昼食のご案内

■参加費について 15,000 円

■申込締切日 12月3日(月) 締切日前でも定員(200名)に達した時点で受付終了となります。

■宿泊のご案内

研修期間中のご宿泊として下記の宿泊施設のご手配を承ります。ご希望の方は申込書にてお申込みください。料金は朝食付・税金、サービス料込のお一人様1泊あたりの金額です。

宿泊施設名	申込記号	宿泊料金		所在地・最寄駅
新橋愛宕山東急REIホテル	A	シングル (1室1名利用)	13,900 円	会場より徒歩約 12 分 地下鉄銀座線「虎ノ門」駅徒歩 7 分
マロウドイン赤坂	B	シングル (1室1名利用)	9,500 円	会場より地下鉄利用で約 20 分 地下鉄千代田線「赤坂」駅徒歩 5 分

・名鉄観光サービス(株)が企画実施する国内募集型企画旅行となります。最少催行人員 1 名。添乗員は同行いたしません。
・客室数に限りがございますので先着順にて受付をさせていただきます。上記宿泊施設が満室となりました場合は近隣の他ホテルをご案内させていただく場合がございます。予めご了承ください。

■情報交換会のご案内 情報交換会参加費…お一人様 3,000 円(税込)

- ・研修初日(1月8日)に情報交換会を開催します(17:45~19:00 立食形式)。
- ・参加をご希望の方は、別紙申込書にてお申込みください。
- ・情報交換会のお申込みは旅行契約には該当いたしません。

■昼食のご案内 昼食代(お弁当)…1,250 円(税込・お茶付)

- ・研修 2 日目(1月9日)の昼食手配を承ります。ご希望の方は別紙申込書にて事前にお申込みください。
- ・昼食のお申込みは旅行契約には該当いたしません。

■申込方法および費用のお支払いについて

- ・申込書に必要事項をご記入の上、名鉄観光サービス(株)MICEセンターまで FAX にてお申込みください。
- ・申込締切日以降、12 月下旬に参加券及び費用送金についてのご案内を発送いたします。到着後ご送金のお手続きをお願いします。

■変更・取消について

- ・変更・取消が生じた場合は、申込の際の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターまで FAX にてご連絡ください。
- ・申込締切日以降の参加取消については、研修会後に資料一式をお送りし、参加費の返金はいたしませんので予めご了承ください。
- ・その他の取消に関しましては、取消日により下記の取消料を申し受けます。予めご了承ください。

取消日	14~8 日前	7~2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼食	無料			100%	
情報交換会	無料			100%	

※受付時間外にいただいた変更・取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

旅行条件(募集型企画旅行契約)

本研修会にてご案内する宿泊プランは名鉄観光サービス株式会社(以下当社といいます)が企画実施する旅行であり、宿泊をお申込みされる方は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。契約の内容・条件およびその他詳細につきましては、当社店頭または名鉄観光ホームページ「http://www.mwt.co.jp/info/joken_jpn.pdf」にてご確認のうえお申込みください。旅行条件、旅行代金は平成 30 年 10 月 17 日現在を基準としております。

お申込み・お問合せ先(旅行企画・実施)

名鉄観光サービス(株) MICEセンター 担当 波多野、柴田

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階

電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119 受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業

観光庁長官登録旅行業第 55 号 日本旅行業協会正会員 ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員 総合旅行業務取扱管理者 田中 広伸

旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がございましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。



旅行業公正取引
協議会 会員

平成31年1月8日(火)~9日(水)開催

全国社会福祉協議会
平成30年度 障害者虐待防止リーダー職員研修会
参加、情報交換会、宿泊、昼食申込書

申込締切日 平成30年12月3日(月)

※締切日以前でも定員(200名)になり次第、締切となります。

申込書送信日		月	日
新規申込	内容変更	参加取消	

都道府県	法人名	施設・事業所名	
施設・事業種別 (該当するものに、 1つ〇印)	1.障害者支援施設(知的) 2.障害者支援施設(身体) 3.障害者支援施設(精神) 4.障害福祉サービス事業所(就労支援系を除く) 5.就労支援系事業所 6.救護施設 7.更生関係施設 8.婦人保護施設 9.社会福祉協議会 10.その他()		
施設・事業所 住所 参加券の 送付先になります	郵便番号	※郵便番号・住所は正確にご記入ください。	
	住所	申込人数	
	電話	FAX	申込担当者 様

	フリガナ 参加者氏名	性別	職名	参加費	宿泊申込		情報交換会 (1/8) 3,000円	昼食 (1/9) 1,250円	費用計算欄
					申込記号	宿泊日(泊数)			
例	フリガナ ヤマダ タロウ 氏名 山田 太郎	男	生活支援員	15,000 円	B	1月8日から(1泊)	参加 不参加	要 不要	28,750 円
1	フリガナ 氏名			円		1月 日から(泊)	参加 不参加	要 不要	円
2	フリガナ 氏名			円		1月 日から(泊)	参加 不参加	要 不要	円
3	フリガナ 氏名			円		1月 日から(泊)	参加 不参加	要 不要	円
備考欄	車椅子利用の方、情報保障(手話通訳・要約筆記・磁気ループ)をご希望の方はご記入ください。							費用合計	円

- 参加希望者が4名様以上の場合は、本申込書をコピーしてご利用ください。
- 研修会終了まで本申込書の保管をお願いします。
- 12月下旬に参加券および送金についてのご案内を郵送いたしますので到着後お手続きをお願いします。

申込先 名鉄観光サービス(株)MICEセンター 担当 波多野、柴田
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119
受付時間 平日 9:30-17:30(土日祝日休業)

変更・取消のご連絡につきましては、本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上再度 FAX にてご連絡ください